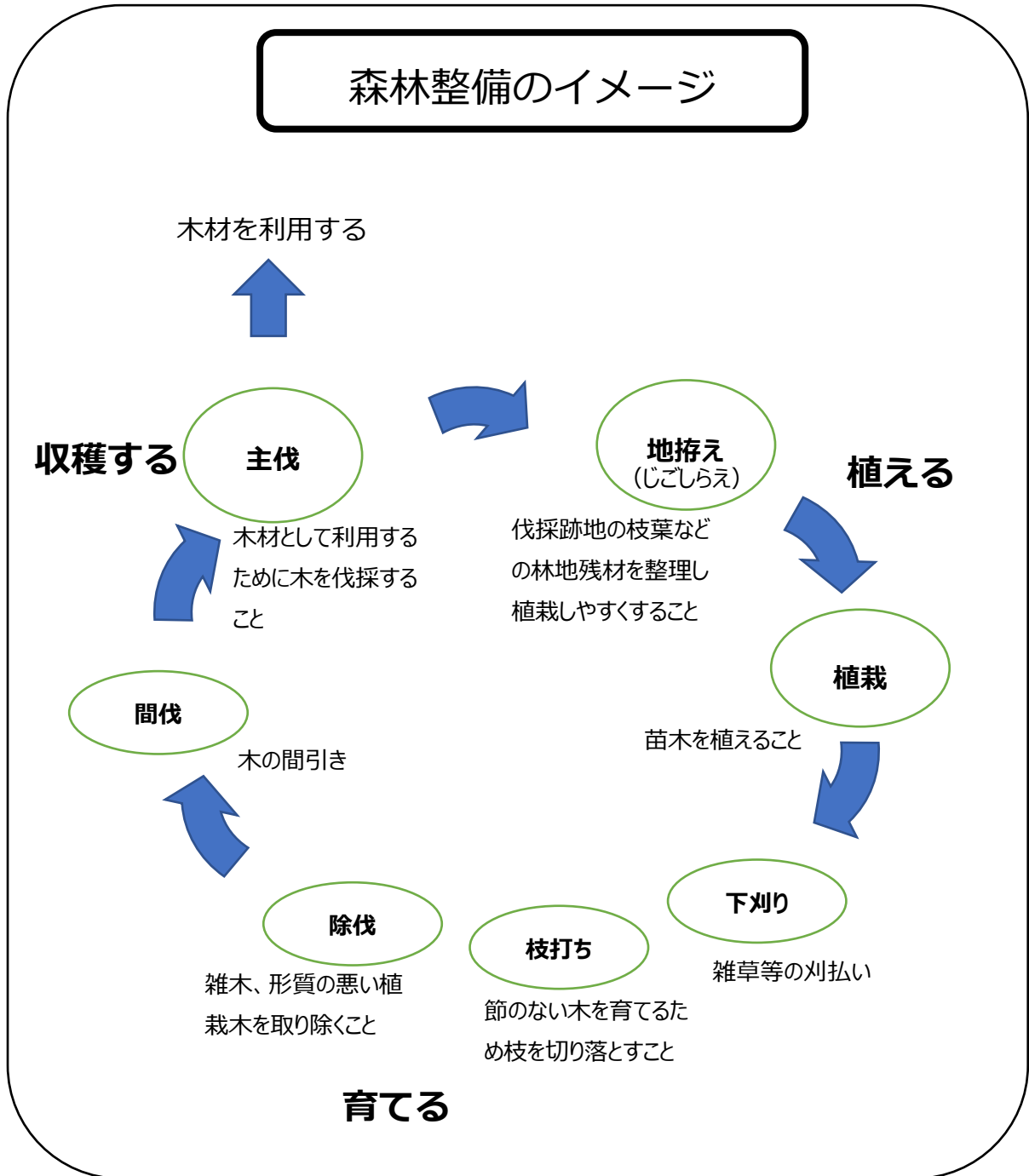


1 主伐・再造林とは

「主伐」とは、木を木材として利用するために伐採することです。そして、その主伐後の跡地に、再び苗木を植えて人工林を作ることを「再造林」といいます。



2 主伐、地拵え、植栽の事例



御代田町 カラマツ 主伐状況



御代田町 カラマツ 地拵え状況



御代田町 カラマツ 植栽状況

3 主伐の作業事例



佐久穂町 カラマツ グラップル（汎用高性能林業機械）による集材状況



佐久穂町 カラマツ フォワーダ（運搬用高性能林業機械）による運搬状況
伐採現場から山土場（トラックに積み替えるための伐採木の集積所）まで運搬する



佐久穂町 カラマツ グラップル付きトラックによる積み込み状況
山土場から市場、製材工場、合板工場などへ運搬する

4 地拵えの作業事例



高山村 グラップルによる地拵え状況

植栽しやすくするため、枝葉等の林地残材を筋状に整理する



高山村 地拵え完了状況

5 植栽の作業事例



高山村 カラマツの植栽状況

地拵え後に、苗木を植栽する



佐久市 カラマツの植栽後2～3年の状況

長野合同庁舎の施設木質化について

長野地域振興局 林務課

- 1 事業名 木づかい空間整備事業（森林づくり県民税活用事業）
- 2 目的 多くの県民が利用する県施設において、県産材を活用したモデル的な木質化を行うことにより、県民の県産材利用の意識の醸成と県産材の利用拡大を図る。
- 3 木質化の内訳

年度	実施箇所	実施前	実施後	使用した木材の樹種及び材積	固定されたCO2	事業費	摘要
令和2年度	【長野合同庁舎】 ○ 玄関 ○ エレベーターホール ○ パスポート窓口	 <p>エレベーターホール</p>	 <p>壁：スギ</p>	スギ 1.97㎡ カラマツ 0.39㎡ 計 2.36㎡	1.42t	5,830,000円	
		 <p>パスポート窓口</p>	 <p>カウンター：カラマツ</p>				
令和3年度	【総合県税事務所】 ○ 窓口壁面 ○ 窓口カウンター 【長野合同庁舎】 ○ 5階会議室壁面	 <p>総合県税事務所窓口壁面</p>	 <p>壁：スギ</p>	スギ 1.23㎡ カラマツ 0.33㎡ 計 1.56㎡	1.15t	4,972,000円	5階会議室には「スリット・マグネット」を採用。
		 <p>総合県税事務所窓口カウンター</p>	 <p>カウンター：カラマツ</p>				
合計				スギ 3.20㎡ カラマツ 0.72㎡ 計 3.92㎡	2.57t	10,802,000円	